

Polaris

令和4年度 進路だより
令和4年 7月22日 発行
No.11 文責 進路担当

夏休み中の過ごし方について

71日間の1学期お疲れさまでした。これから中学校生活最後の夏休みを迎えます。この夏休みは今までとは異なり、上級学校に足を運ぶことで学校の様子を調べていくとともに、自分の勉強に集中できる期間であるため、皆さんの進路選択にとって重要な時期です。**自分の意志で人生を決めていくための夏休みを過ごしてください。** やってほしいことを下にご記入しておきます。確認をお願いします。

①進学する学校を決めよう。

この夏休み中に様々な学校を調べ、足を運び、自分に合った学校を見つけてください。ただ学力が合っているだけでは選ばないでください。実際に学校に入学してから自分の理想との違いを感じると学校に行けなくなってしまうこともあります。また、目標が決まると、今まで以上に勉強に集中できるようになります。第一志望だけでなく、**第二志望、第三志望も必ず足を運び**、自分が入学するかもしれないという意識で学校を選んでください。

②学校説明会や体験授業等に予約しよう。

「進路だより」でも紹介をしていますが、高校に行く際、ほとんどの学校で事前予約が必要です。説明会の日程はよく調べていても、予約開始の日程を忘れてしまい、自分が予約するころには満員になって申し込めないこともあります。行きたい学校があるときは、**帰ってからすぐにも申し込みを行い**、夏休み中の予定を確定させてください。

また、学校説明会や個別相談会に行ったら、右のような用紙を担当の先生に提出してください。教室の進路の掲示物に用紙があるので、**三者面談等で学校に来た際に、必要な分を持って行ってください。** 公立(青)、私立(黄)、個別相談(赤)で用紙の色が異なるので、注意してください。

学校説明会(入試説明会)・体験入学等 参加報告書		公立
1. 学校名	_____ 高等学校 ・ 専門学校 _____ 学科・科・コース ※あれば記入	
2. 参加した内容 ※参加したものに○	学校説明会 ・ 入試説明会 体験入学 ・ 部活動体験 ・ その他()	
3. 参加した日付	____月 ____日 ____曜日	
4. 保護者の参加	有 ・ 無 ※どちらかに○	
5. 感想	_____	
3年 組 番 名前 _____		

③勉強する時間を決めよう。

夏休み中は時間割がないので、自分で勉強の時間を作らなければなりません。しかし、「気が向いた時にやろう」と考えていると、時間はあっという間に過ぎてしまいます。それが38日間続くと・・・**勉強する時間を確保するためにも、勉強する時間を決めましょう。**ただ、定期テスト同様にすべての欲を断ち切って、勉強だけの生活では、残り4カ月の受験勉強を乗り切ることはできません。走り続けるにはペース配分や休憩が必要なのに同じように、勉強も続けていくには、自分の好きなことをする時間も必要です。時間を効率よく使うためにも、**1日の中で何時から何時は勉強をする**といった時間を決めてください。

保護者の皆様へ

夏休み中に行われる三者面談では進路のこともお聞きいたします。面談前にご家庭で一度進路についてお話しください。また、本日通知表が渡されると思います。こちらについては高校の個別相談会でも必要になりますので、必ずコピーを取ってください。最後に裏面に「私立学校等における学費軽減の補助について」を載せました。確認をお願いします。お願いばかりで申し訳ございませんが、今後ともよろしくお祈りいたします。